

省人化サポート補助金 フォローアップ調査結果

1. 対象者

新潟市省人化サポート補助金の交付を受けた43者
回答34者（回答率79.1%）

2. 実施時期

令和6年9月26日～10月25日

3. 省人化の状況

- ・34者の合計241時間（1日換算）。1事業者平均7.09時間。
（実績報告の時点では、交付決定者43者合計293.3時間）
- ・回答者の半数が、勤務時間の削減と他業務への取組を実施できた。
- ・副次的効果に、売上や顧客満足度UP、正確性や品質UPを挙げた事業者が多数。

省人化により短縮できた時間で何をしているか（複数回答）	件数	選択率
1. 勤務時間、超勤の削減	21件	61.8%
2. 他の業務等に取り組んだ	18件	52.9%
3. その他	2件	5.9%

省人化効果の他に得られた副次的効果 （自由記載をカテゴリごとに分類）	延べ回答数 （20者が回答）
売上や受注機会、顧客満足度の上昇 ※	10件
正確性、品質の向上	7件
肉体労働の軽減	2件
省人化への意識改革	2件
その他	3件

※特に飲食業で接客に充てる時間が増加し、顧客満足度、売上が上昇。